令和2年8月19日高校WG(第10回)資料2-2



# スーパーグローバルハイスクール 事業について

令和2年8月19日

文部科学省初等中等教育局 参事官(高等学校担当)付



## スーパーグローバルハイスクール

令和2年度予算 (前年度予算額

95百万円 424百万円)



#### 目的

◆急速にグローバル化が加速する現状を 踏まえ、社会課題に対する関心と深い 教養、コミュニケーション能力、問題解決 力等の国際的素養を身に付け、将来、 国際的に活躍できるグローバル・リーダー を高等学校段階から育成する。

#### 事業概要

- ◆ 国際化を進める国内の大学のほか、企業、国際機関等と連携して、グローバルな社会課題を発見・ 解決し、様々な国際舞台で活躍できる人材の育成に取り組む高等学校等を「スーパーグローバルハイ スクール」に指定し、質の高いカリキュラムを開発・実践する。
- ◆ 委託事業:委託先(都道府県市教育委員会、国立大学法人、学校法人)
- 対象学校:国公私立高等学校及び中高一貫教育校(中等教育学校、併設型及び連携型中学校・高等学校)、指定期間5年間
- ◆ 指定校数:継続11校(平成28年度指定11校:国1校·公8校·私2校)事業終了指定校112校
- ◆ 評価検証:事後評価56校(平成27年度指定)実施、事業検証実施
- ◆ 成果普及:全国高校生フォーラムの開催等

英語等によるディスカッション、プレゲンテーション、論文作成、探究型学習、成果発表会等の実施

- ✓ 国内外の大学、海外の高校、企業や国際機関等と連携した国内外研修やフィールドワーク
- ✓ 英語等で指導する帰国・外国人教員等の派遣や、外国人留学生による英語等によるサポート



(2018年12月15日)@東京国際フォーラム

#### 実施体制

**委** 託

学校の

指定

(5

年

間)

·指導

助言

•評価 •支援 連携

・国内外の大学 · 企業

- 国際機関 (OECD,
- UNESCO等) ·非営利団体等
- ◆ 人材やプログラムの提供
- ✓ 探究学習の指導方法
- ✓ アクティブラーニング
- ✓ 国際理解教育
- ✓ 海外研修ノウハウ
- ✓ 海外姉妹校締結ノウハウ 等
- ◆ 他の高等学校や 小・中高校へ成果を普及

#### 平成30年度事業検証 実績と成果の例



①卒業時のCEFR B1~B2(英検2級~準1級



平成30年度SGH事業検証報告等より

H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30

成果② 調査対象:平成26年度SGH指定校56校の研究開発後の卒業生協力者835名

#### ②卒業生(SGH対象生徒)は、<mark>海外研修から学び、英語活用、視野拡大</mark> 大学生活で役立つ等という回答が多い。

SGH対象生徒は非対象生徒に比べて、

- ✓大学進学の基準として「提供するカリキュラムが魅力的である」ことを重視。
- √「プレゼンテーション」「レポートのまとめ方」「調査データ収集・分析」等一般的な 知識やスキル修得への評価が高い。
- √「自分と異なる立場の価値観の尊重」「相手との協力関係の構築」 コンピテンシー獲得の得点が高い。
- ✓「外国の様々な異文化に触れることは楽しい」「様々な外国へ行ってみたい」 というグローバルマインドセットの得点が高い。
- √「海外研修が学びにつながった」「英語を使う機会が多くよかった」 「視野が広がった」「SGHの学びが大学で役立っている」等の肯定的な意見 が多い。 平成30年度SGH事業検証 卒業生アンケート調査結果より

### 成果③ ③卒業生の保護者、国内連携機関、海外連携校等のSGHへ の満足度等が高い。

✓卒業生の保護者(613名)のうち、SGHの満足度76%の回答

- √国内連携機関(84機関)からSGHのグローバル人材育成有用性89%の回答
- √海外連携校(78機関)からSGH指定校との国際協働プログラムへの満足度96% SGH指定校との国際協働が日本の高校生のグローバル教育に役立っている97%等

平成30年度SGH事業検証 各アンケート調査結果より

**★グローバルな社会課題を発見・解決し、様々な国際舞台で活躍できる人材** (国際機関職員、社起業家、グローバル企業の経営者、政治家、研究者等) の輩出

★SGH事業開始5年を通して、グローバル人材育成プログラムの内容と運営 の経験知、国内外のネットワーク等、有形無形のリソースが形成されている 方で通年の国際協働授業実施や教職員の国際化等の課題が指摘された。

### 令和2年度スーパーグローバルハイスクール指定校一覧(11校)

事業を終了した指定校 2014年度~2018年度指定校							
No	都進府県	学校程	学校名	No	都道府県	学校程	学校名
1	北海道	公立	北海道登別明日中等教育学校	29	長野県	公立	長野県長野高等学校
2	北海道	公立	市立札幌開成中等教育学校	30	岐阜県	公立	岐阜県立大垣北高等学校
3	北海道	私立	札幌聖心女子学院高等学校	31	静岡県	公立	静岡県立三島北高等学校
4	青森県	公立	青森県立青森高等学校	32	愛知県	公立	愛知県立旭丘高等学校
5	宮城県	公立	宮城県仙台二華中学校·高等学校	33	愛知県	私立	名城大学附属高等学校
6	茨城県	公立	茨城県立土浦第一高等学校	34	三重県	公立	三重県立四日市高等学校
7	群馬県	公立	群馬県立中央中等教育学校 35 滋賀県 公立 滋賀県		滋賀県立守山中学·高等学校		
8	群馬県	公立	高崎市立高崎経済大学 附属高等学校		京都府	公立	京都府立嵯峨野高等学校
9	埼玉県	公立	埼玉県立浦和高等学校 37 京都府 公立		公立	京都市立堀川高等学校	
10	埼玉県	国立	筑波大学附属坂戸高等学校 38 京都府 私立 立命		立命館宇治中学校·高等学校		
11	千葉県	私立	渋谷教育学園幕張高等学校 39 京都府 私立		私立	立命館高等学校	
12	東京都	私立	渋谷教育学園渋谷高等学校 40 大阪府 公立		大阪府立北野高等学校		
13	東京都	私立	早稲田大学高等学院	41	大阪府	公立	大阪府立三国丘高等学校
14	東京都	私立	佼成学園女子中学高等学校	42	大阪府	私立	関西大学高等部
15	東京都	私立	順天高等学校	43 兵庫県 公立		兵庫県立姫路西高等学校	
16	東京都	私立	品川女子学院	女子学院 44 兵庫県 公立 神戸市立		神戸市立葺合高等学校	
17	東京都	私立	昭和女子大学附属昭和高等学校	45	兵庫県	私立	関西学院高等部
18	東京都	私立	国際基督教大学高等学校	祭基督教大学高等学校 46 奈良県 公立 奈良県立前		奈良県立畝傍高等学校	
19	東京都	私立	玉川学園高等部·中学部	47	奈良県	私立	西大和学園中学校高等学校
20	東京都	国立	お茶の水女子大学附属高等学校 48 島根県 公立 島根県立出望		島根県立出雲高等学校		
21	東京都	国立	筑波大学附属高等学校	49 岡山県 公立 岡山県立岡山城東高等		岡山県立岡山城東高等学校	
22	神奈川県	県立	神奈川県立横浜国際高等学校	50	広島県	私立	広島女学院中学高等学校
23	神奈川県	公立	横浜市立横浜 サイエンスフロンティア高等学校	51	51 山口県 公立		山口県立宇部高等学校
24	神奈川県	私立	公文国際学園中等部·高等部	52	52 徳島県 公立 徳		徳島県立城東高等学校
25	富山県	公立	富山県立高岡高等学校	53	53 愛媛県 公立 愛媛県立松山東高		愛媛県立松山東高等学校
26	石川県	国立	金沢大学人間社会学域 学校教育学類附属高等学校	54	熊本県	公立	熊本県立済々黌高等学校
27	福井県	公立	福井県立高志高等学校	55	大分県	公立	大分県立大分上野丘高等学校
28	山梨県	公立	山梨県立甲府第一高等学校	56 宮崎県 公立 宮崎県立五ヶ瀬中等教育:		宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	

2015年度指定校								
No	都道府県	学校種	学校名	No	都道府県	学校程	学校名	
1	北海道	私立	立命館慶祥中学校·高等学校	29	大阪府	公立	大阪府立能勢高等学校	
2	北海道	私立	札幌日本大学高等学校	30	大阪府	公立	大阪府立千里高等学校	
3	岩手県	公立	岩手県立盛岡第一高等学校	31	大阪府	公立	大阪府立泉北高等学校	
4	宮城県	私立	仙台白百合学園中学·高等学校	32	大阪府	私立	関西学院千里国際高等部	
5	秋田県	公立	秋田県立秋田南高等学校	33	33 大阪府 7		関西創価高等学校	
6	福島県	公立	福島県立ふたば未来学園 高等学校	34 大阪府 私立		私立	清風南海高等学校	
7	埼玉県	公立	埼玉県立不動岡高等学校	35	85 兵庫県 国立 神戸大学附属中		神戸大学附属中等教育学校	
8	埼玉県	私立	早稲田大学本庄高等学院	36	兵庫県	公立	兵庫県立兵庫高等学校	
9	千葉県	公立	千葉県立成田国際高等学校	37	兵庫県	公立	兵庫県立伊丹高等学校	
10	千葉県	公立	千葉県立松尾高等学校	38	兵庫県	公立	兵庫県立国際高等学校	
11	東京都	国立	東京学芸大学附属 国際中等教育学校	39	兵庫県	私立	啓明学院中学校·高等学校	
12	東京都	国立	東京工業大学附属 科学技術高等学校	40	鳥取県	公立	鳥取県立鳥取西高等学校	
13	東京都	私立	青山学院高等部	青山学院高等部 41 島根県		公立	島根県立隠岐島前高等学校	
14	東京都	私立	富士見丘中学校高等学校	中学校高等学校 42 岡山県 公立		岡山県立岡山操山 高等学校·中学校		
15	神奈川県	公立	横浜市立南高等学校	43			岡山学芸館高等学校	
16	神奈川県	私立	法政大学国際高等学校	44	44 広島県 国立 広島大学附属福山中·高		広島大学附属福山中·高等学校	
17	新潟県	公立	新潟県立国際情報高等学校	45	広島県	公立	広島県立広島中学校・ 広島高等学校	
18	石川県	公立	石川県立金沢泉丘高等学校	46	46 愛媛県 国立 愛媛大学附		愛媛大学附属高等学校	
19	長野県	公立	長野県上田高等学校	47	47 愛媛県 公立 愛媛県立宇和島南中等		愛媛県立宇和島南中等教育学校	
20	愛知県	国立	名古屋大学教育学部 附属中·高等学校	48	48 高知県 公立 高知県立高知西高等学		高知県立高知西高等学校	
21	愛知県	公立	愛知県立時習館高等学校	49	49 福岡県 公立 福岡県立鞍手高等学科		福岡県立鞍手高等学校	
22	愛知県	私立	中部大学春日丘高等学校	50	福岡県	公立	福岡県立京都高等学校	
23	京都府	公立	京都府立鳥羽高等学校	51	51 福岡県 私立 福岡雙葉中雪		福岡雙葉中学校·高等学校	
24	京都府	公立	京都市立西京高等学校	52	福岡県	私立	明治学園中学校·高等学校	
25	京都府	私立	京都学園高等学校	53	53 福岡県 私立 中村学園女子高		中村学園女子高等学校	
26	京都府	私立	同志社国際高等学校	54	54 長崎県 公立 長崎県立長崎東高		長崎県立長崎東高等学校	
27	大阪府	国立	大阪教育大学附属 高等学校平野校舎	55	55 宮崎県 公立 宮崎県立宮崎大宮高等学		宮崎県立宮崎大宮高等学校	
28	大阪府	公立	大阪府立豊中高等学校	56	鹿児島県	公立	鹿児島県立甲南高等学校	

2016年度指定校					
No	都道府県	学校程	学校名		
1	宮城県	公立	宮城県気仙沼高等学校		
2	栃木県	公立	栃木県立佐野高等学校		
3	埼玉県	公立	埼玉県立浦和第一女子高等学校		
4	千葉県	公立	千葉県立佐倉高等学校		
5	東京都	国立	東京藝術大学音楽学部附属 音楽高等学校		
6	東京都	私立	創価高等学校		
7	大阪府	私立	高槻高等学校·中学校		
8	和歌山県	公立	和歌山県立日高高等学校		
9	佐賀県	公立	佐賀県立佐賀農業高等学校		
10	熊本県	公立	熊本県立水俣高等学校		
11	沖縄県	公立	沖縄県立那覇国際高等学校		

#### SGHコミュニティについて

SGHアソシエイト35校※ (国立1校、公立17校、私立17校)

※SGH事業の構想をより多くの学校に広めていく観点から、SGH事業を踏まえたグローバル・リーダー育成に資する教育の開発・実践に取り組む高等学校等を「SGHアソシエイト」として位置付けています。SGHアソシエイトは、SGHとともにSGHコミュニティを形成しています。

スーパーグローバル ハイスクール(SGH) 専用ホームページについて

スーパーグローバルハイスクール 幹事校(筑波大学附属学校事務局) が運営しています。ぜひご覧ください。

http://www.sghc.jp/





## スーパーグローバルハイスクール課程認定制度(仮称)の創設



#### 目的

◆急速にグローバル化が加速する現状を 踏まえ、社会課題に対する関心と深い 教養、コミュニケーション能力、問題解決 力等の国際的素養を身に付け、将来、 国際的に活躍できるグローバル・リーダー を高等学校段階から育成する。

### 実施体制

学校の

認定



- ・国内外の大学
- ・企業・国際機関
- (OECD, UNESCO等)
- ·非営利団体等
- ◆ 人材やプログラムの提供
- ✓ 探究学習の指導方法
- ✓ アクティブラーニング
- , , , , , , , , , , , , ,
- ✓ 国際理解教育
- ✓ 海外研修ノウハウ
- ✓ 海外姉妹校締結ノウハウ 等
- ◆ 他の高等学校や 小・中高校へ成果を普及

#### 認定制度の概要

- ◆ 国際化を進める国内の大学のほか、企業、国際機関等と連携して、グローバルな社会課題を発見・解決し、様々な国際舞台で活躍できる人材の育成に取り組む高等学校等の課程を文部科学省が「スーパーグローバルハイスクール課程」として認定し、グローバル・リーダー育成に資する教育を奨励。
- ◆ 対象学校: 国公私立高等学校及び中高一貫教育校(中等教育学校、併設型及び連携型中・高)
- ◆ 認定期間:一定の期間を想定
- ◆ 今後のスケジュール : 今後、文部科学省において制度設計を検討し、関係規程を整備・公表。令和2年末 ~3年1月頃をメドとして、令和3年度認定の申請を受け付けることを想定

#### 認定の要件(イメージ)

#### 要件①(取組内容に関すること)

- ✓ グローバル・リーダー像を設定し、当該リーダー像を踏まえ、卒業時に生徒が身に付けることのできる能力を具体的かつ明確に定め、公 表していること
- ✓ グローバル・リーダー育成に資する課題研究又は発展的な実践に取り組む教育課程を各学年で編成していること
- ✓ グローバルな社会・ビジネスに関する課題としての文理融合型の課題研究に取り組んでいること
- ✓ 外国語教育に関する取組が、課題研究に取り組むために必要な能力として効果的に実施されていること

#### 要件②(課題研究を実施するための取組に関すること)

- ✓ グループワーク、ディスカッション、論文作成、プレゼンテーション、プロジェクト型学習等の手法が、英語によるものも含め、生徒の主体的な学びを促すものとして効果的に取り入れられていること。課題研究を効果的に推進するための教材開発が行われていること
- ✓ 国内外の大学や企業、国際機関等との定常的な連携により、専門性の高い指導や実社会との関わり、高大接続の改善を図るため の効果的な取組が行われていること
- ✓ 海外の学校との定常的な連携により、フィールドワーク・成果発表等のための海外研修が効果的に取り入れられていること
- ✓ 海外研修をより多くの生徒が参加できるよう工夫され、意欲と能力あるものを選抜する仕組みとなっていること

#### 要件③(管理・運営に関すること)

- ✓ 学校長の下で、学校全体としての組織的に取組を推進する体制が構築されていること
- ✓ 一定期間ごとに、本取組に関する自己評価・学校関係者評価・第三者評価を実施すること。あらかじめ成果目標を設定し、検証・ 評価のための具体的な計画・手法が明らかにされていること
- ✓ 管理機関により適切な規模と量の支援が行われていること。管理機関による適切な管理・運営体制が構築されていること



★グローバルな社会課題を発見・解決し、様々な国際舞台で活躍できる人材 (国際機関職員、社会起業家、グローバル企業の経営者、政治家、研究者等) の輩出 ★SGH事業を通して全国の高等学校に形成されたグローバル人材育成プログラムの内容と運営の経験知、国内外のネットワーク等、有形無形のリソースを継承し、魅力的な教育課程の充実や国際的なつながりの拡大など、さらなる質的・量的な発展を実現